

科目区分	専門教育科目	授業科目名	領域「環境」の指導法			科目コード	23Y204	担当者	本村 弥寿子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	後期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭選択必修、保育士選択必修		
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	領域及び保育内容の指導法に関する科目
実務の経験を有する教員担当科目		該当	実務の経験内容及び科目との関連	幼稚園と小学校の勤務経験がある。この勤務経験を基に領域「環境」のねらい・内容の実践について授業を行う。						科目に含めることが必要な事項	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		

授業の主題	領域「環境」のねらい及び内容を理解し、それを踏まえた保育を構想する方法を身に付ける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	提出物の確認し、授業で紹介したり個別に対応したりする。
授業の方法	教科書・参考書をもとに講義形式で行い、模擬保育ではグループ活動を取り入れる。	アクティブ・ラーニングの実施方法	グループで保育を計画し、発表・実践を行う。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	オリエンテーション、保育における領域の意義と領域「環境」のねらい及び内容について	教科書第6章を読んで保育の基本と領域「環境」のねらい・内容について復習・予習しておく。	第9回	模擬保育の計画立案②	教科書及びレジュメ等を基に保育の内容を考え準備する。	
第2回	乳児保育における「環境」とのかかわり	教科書第7章に目を通しておく。	第10回	模擬保育の計画立案③	教科書及びレジュメ等を基に保育の内容を考え準備する。	
第3回	モノとのかかわりを支える保育の展開	教科書第8章に目を通しておく。	第11回	模擬保育の発表及びグループディスカッション①	発表の準備を行い、授業後は振り返りを行う。	
第4回	自然とのかかわりを支える保育の展開①	教科書第9章p141～p146に目を通しておく。	第12回	模擬保育の発表及びグループディスカッション②	発表の準備を行い、授業後は振り返りを行う。	
第5回	自然とのかかわりを支える保育の展開②	教科書第9章p146～p154に目を通しておく。	第13回	模擬保育の発表及びグループディスカッション③	発表の準備を行い、授業後は振り返りを行う。	
第6回	社会とのかかわりを支える保育の展開	教科書第10章に目を通しておく。	第14回	模擬保育の発表及びグループディスカッション④	発表の準備を行い、授業後は振り返りを行う。	
第7回	領域「環境」と小学校教育のつながり	教科書第11章に目を通しておく。	第15回	模擬保育を振り返っての、領域「環境」についての総合討論	模擬保育をもとに領域「環境」について考えをまとめておく。	
第8回	模擬保育の計画立案①	教科書及びレジュメ等を基に保育の内容を考え準備する。			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	新しい保育講座9 保育内容「環境」/久保健太・高嶋景子・宮里暁美/ミネルヴァ書房	受講生へのメッセージ	乳幼児を取り巻く環境の意味を考え、より良い保育環境についてともに考えましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領/文部科学省、厚生労働省、内閣府/チャイルド本社		

